

## 容器プロトタイプ試験基準 KHKS0123 (2008)の改正について

### 1. 規格の趣旨

「容器プロトタイプ試験基準」は、容器保安規則の適用を受ける継目なし容器、溶接容器及び超低温容器について、その量産開始に先立ち同一の型式毎に容器製造業者がその設計の妥当性を確認するための各種試験を定めたものであり、平成11年に制定され、平成16年に及び平成20年に改正を行った基準である。

### 2. 本規格の関連規格

#### (1) 例示基準

本規格に対応する例示基準を以下に示す。

- ・ 別添 1 : 一般継目なし容器の技術基準の解釈
- ・ 別添 2 : 溶接容器の技術基準の解釈
- ・ 別添 3 : 超低温容器の技術基準の解釈

#### (2) ISO規格

本規格が主に参考としている規格を以下に示す。

- ・ ISO 9809-1 : Gas cylinders - Refillable seamless steel gas cylinders - Design, constuction and testing - Part 1 : Quenched and tempered steel cylinders with tensile strength less than 1100 MPa
- ・ ISO 9809-2 : Gas cylinders - Refillable seamless steel gas cylinders - Design, constuction and testing - Part 2 : Quenched and tempered steel cylinders with tensile strength greater than or equal to 1100 MPa
- ・ ISO 9809-3 : Gas cylinders - Refillable seamless steel gas cylinders - Design, constuction and testing - Part 3 : Normalized steel cylinders
- ・ ISO 11120 : Gas cylinders - Refillable seamless steel tubes of water capacity between 150L and 3000L - Design, constuction and testing
- ・ ISO 7866 : Gas cylinders - Refillable seamless aluminium alloy gas cylinders - Design, constuction and testing
- ・ ISO 4706 : Gas cylinders - Refillable welded steel cylinders - Test pressure 60 bar and below

### 3. 前回の主な改正点

- (1) 本基準で引用するJIS規格の最新版の適用
- (2) 基準の編集方法について日本工業規格（JIS Z 8301）に準拠するための改正

### 4. 改正の主旨

本年度は、本基準改正から5年となるため、以下の観点から改正案を作成した。

- (1) 関係団体からの改正要望に対する対応

関係団体に本基準に関する改正要望の調査を行ったところ、社団法人 日本溶接容器工業会より次の改正要望があったため、対応した。

#### ① 引用JIS規格の最新版の適用

- a) JIS Z 2241「金属材料引張試験方法」 1998 → 2011
- b) JIS Z 2201(1998)「金属材料引張試験片」 廃止 → JIS Z 2241(2011)に統合
- c) JIS G 0553「鋼のマクロ組織試験方法」 1996 → 2012

#### ② 5.6.6の側曲げ試験の方法に関する記載の誤り

#### ③ 小型溶接容器および小型継ぎ目なし容器の定義に関する基準の構成

- (2) 基準の編集方法について日本工業規格（JIS Z 8301）に準拠
- (3) 参考としているISO規格の改正に対する対応
- (4) 表現の見直し